

総学庶第954号 昭和52年6月30日

文部大臣 海部俊樹 殿

日本学術会議会長 越智勇一

昭和53年度科学研究振興に必要な予算について(申入れ)

標記について、本会議第494回運営審議会の議決に基づき、下記のとおり申し入れます。

記

本会議は、政府に対し、従前より科学的研究の振興に関して勧告を行っているが、なかでも、科学的研究振興のための国家予算支出の飛躍的な増大とその体系の整備の緊要性について力説してきた。

また、文部省所管の科学研究振興費、特に科学研究費補助金は、我が国の学問、とりわけ基礎科学の発展に果している役割並びに科学者の同補助金に対する期待が極めて大なるものがあるところにかんがみ、その大幅な増額を毎年、強く要望してきたところである。

これに対し、貴省はじめ関係方面の配慮により、科学研究振興に必要な経費は、着々と増額をみてはいるもののいまだ不十分であると考える。

科学研究費補助金は、昭和52年度において幸い前年度に比し、31億円の増額が行われたが、その申請総額925億円に対し、予算総額は226億円に過ぎず、かねての「要望」にも述べたとおり、近年の物価騰貴が研究費に及ぼす影響は深刻であり、この事態に対応する額としては極めて不十分である。そのため、科学研究費補助金の飛躍的増加を期待する科学者の声はいよいよ増大している。

本会議は昭和53年度においては、総額並びに区分を下表のとおりとすることを適当と認めたので、その実現を強く要望するとともに、人文、社会、自然の各分野を通じた科学的研究の調和的発展のため、これを有効適切に使用する方法についても更に配慮を加えられるよう要望する。

科学研究費補助金の種目名	金額(百万円)
科学研究費	45,300
特定研究(A)	2,900
特定研究(B)	6,300
総合研究	4,300
一般研究	25,800
奨励研究	1,800
試験研究	3,200
海外学術調査	1,000
研究成果刊行費	1,800
合計	47,100